



## 2026年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年5月15日

上場会社名 ランサーズ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4484 URL <https://www.lancers.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 秋好 陽介  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 兼 コーポレート本部長 (氏名) 安川 久美子 (TEL) 03(5774)6086  
 定時株主総会開催予定日 2026年6月23日 配当支払開始予定日 2026年6月24日  
 有価証券報告書提出予定日 2026年6月22日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2026年3月期の連結業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

## (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,437	18.5	201	84.4	207	79.5	91	△48.5
2025年3月期	4,589	0.3	109	44.7	115	42.9	176	59.2

(注) 包括利益 2026年3月期 91百万円(△48.5%) 2025年3月期 176百万円(59.2%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2026年3月期	5.61	5.19	6.6	6.0	3.7
2025年3月期	10.89	10.18	13.9	3.4	2.4

(参考) 持分法投資損益 2026年3月期 一百万円 2025年3月期 一百万円

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期	3,664	1,406	38.0	86.65
2025年3月期	3,280	1,358	41.4	83.62

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,391百万円 2025年3月期 1,358百万円

## (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2026年3月期	371	△115	139	2,162
2025年3月期	△37	△50	△68	1,767

## 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2025年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2026年3月期	—	0.00	—	2.00	2.00	32	35.7	2.3
2027年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00		19.5	

## 3. 2027年3月期の連結業績予想(2026年4月1日~2027年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	6,300	15.9	300	49.1	270	30.4	250	174.6	15.40

※ 注記事項

- (1) 期中における連結範囲の重要な変更 : 有  
 新規 2社(社名)ランサーズ・ストラテジック・コンサルティング株式会 除外 1社(社名)  
 社、ランサーズ・ワンズソリューション株式会社

なお、株式会社ワンズパワーは2026年3月1日付でランサーズ・ワンズソリューション株式会社に社名変更しております。

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

	2026年3月期	16,245,228株	2025年3月期	16,245,228株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期	187,237株	2025年3月期	37株
② 期末自己株式数	2026年3月期	16,231,270株	2025年3月期	16,245,191株
③ 期中平均株式数				

(参考) 個別業績の概要

1. 2026年3月期の個別業績(2025年4月1日~2026年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期	5,084	12.1	276	191.7	288	159.7	82	△53.5
2025年3月期	4,533	28.4	94	89.4	111	61.9	177	△0.2
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期	5.09		4.71					
2025年3月期	10.92		10.21					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円		百万円		%	円 銭
2026年3月期	3,661		1,498		40.5	92.36
2025年3月期	3,354		1,458		43.5	89.79

(参考) 自己資本 2026年3月期 1,483百万円 2025年3月期 1,458百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況(4) 今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	4
(4) 今後の見通し .....	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	4
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 連結貸借対照表 .....	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	12

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国経済は、雇用・所得環境の改善が続いた一方、米国による関税政策の大幅な強化や、地政学的・政策的リスクを背景に金融市場の見通しはいまだ不透明な状況が続いております。また、生成AIやAIエージェントなど次世代技術の急速な進化により、企業の業務プロセス・ビジネスモデル・経営モデルそのものを抜本的に再設計する動きが本格化しております。一方、AI時代に対応可能な高度なデジタル・AIスキルを有する人材の不足は深刻さを増しており、個人においてもAI時代に適応するためのリスキリングへの取り組みがこれまで以上に求められております。

このような環境において、当社グループは「個のエンパワーメント」をミッション、「人と経済の可能性を、テクノロジーで解き放つ」をビジョンに掲げ、企業に対してはAX/DXの統合ソリューションを、個人に対しては、仕事のマッチングプラットフォームとともに、AI時代に対応するためのリスキリング機会の提供をしております。

当社グループでは、主力のプラットフォーム事業に登録されている300万人を超える人材を、AI時代に対応可能な高度人材、すなわち「AI人材」として事業の核に据えております。当連結会計年度においては、「AX人材基盤の強化」「AIプロダクトの強化」「AXコンサル機能の強化」の3つの重点方針を掲げ、AI人材基盤を軸としながら上流の経営戦略策定やAX開発支援を担う事業を強化することで、企業のAXを戦略策定から現場実装まで一気通貫で支援する体制の構築に取り組んでまいりました。

#### ■ AX人材基盤の強化

当社プラットフォームへの登録ユーザー数は当連結会計年度末時点で330万人（前期末比7.6%増）に達しました。AIを活用したスキルの可視化・タグ付けの精度向上により、企業が求めるAI・DXスキルを持つ人材の検索性が大幅に改善いたしました。また、AIを用いたマッチングの自動化を推進しプラットフォームの利便性が向上いたしました。

#### ■ AIプロダクトの強化

営業活動の自動化に特化した営業AIエージェント「ラクアポAI」の開発・提供を行いました。同プロダクトの展開を通じて、AIエージェントの実業務への実装における顧客課題の把握および導入効果の検証を進め、企業のAX支援に必要なノウハウの蓄積が前進いたしました。「ラクアポAI」を通じて蓄積した知見を活かし、個別プロダクトの提供にとどまらず、顧客企業の業務課題に応じたAIソリューションの設計・実装支援を展開してまいります。

#### ■ AXコンサル機能の強化

2025年5月に設立したランサーズ・ストラテジック・コンサルティング株式会社においては、コンサルタント採用が順調に進捗し組織基盤の構築が完了いたしました。正社員コンサルタントと当社サービスに登録するフリーランス・コンサルタントのチーム体制により、顧客の経営課題に応じた柔軟性の高い提案が可能になったことで、案件の受注拡大に繋がりました。

2025年8月にグループ化した株式会社ワンズパワーにおいては、商号変更を伴う組織統合が完了し、PMI (Post Merger Integration) も順調に進捗しております。同社の主要クライアントへの深耕営業を強化した結果、グループ化後の売上高は安定的に拡大し、グループ全体の収益基盤強化に寄与いたしました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は5,437,245千円（前年同期比18.5%増）となり、営業利益は201,278千円（前年同期比84.4%増）、経常利益は207,076千円（前年同期比79.5%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は91,036千円（前年同期比48.5%減）となりました。

なお、当社グループはプラットフォーム事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていません。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

当連結会計年度末における総資産につきましては、前連結会計年度末と比較して383,491千円増加し、3,664,224千円となりました。これは主に、無形固定資産においてソフトウェアが72,302千円減少、のれんが69,388千円減少した一方、流動資産において現金及び預金が361,689千円増加、売掛金が165,428千円増加したこと等によるものです。

(負債)

当連結会計年度末における負債につきましては、前連結会計年度末と比較して335,315千円増加し、2,257,530千円となりました。これは主に、流動負債において買掛金が86,869千円増加、1年内返済予定の長期借入金が64,656千円増加、固定負債において長期借入金が119,606千円増加したこと等によるものです。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して48,175千円増加し、1,406,693千円となりました。これは主に、自己株式の取得により58,049千円減少した一方で、親会社株主に帰属する当期純利益の計上により利益剰余金が91,036千円増加したこと等によるものです。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という。）は、前連結会計年度末と比べ395,407千円増加し、2,162,444千円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、371,327千円の収入（前年同期は37,504千円の支出）となりました。これは主に、売上債権の増加額が124,846千円あった一方で、税金等調整前当期純利益が92,232千円、減価償却費が108,598千円、減損損失が114,843千円あったこと等によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、115,739千円の支出（前年同期は50,930千円の支出）となりました。これは主に、連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出が58,797千円、無形固定資産の取得による支出が46,978千円あったこと等によるものです。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、139,820千円の収入（前年同期は68,740千円の支出）となりました。これは主に、長期借入金の返済による支出が105,738千円、自己株式の取得による支出が58,360千円、短期借入金の返済による支出が55,838千円あった一方で、長期借入れによる収入が289,740千円、短期借入れによる収入が70,000千円あったこと等によるものです。

### (4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く事業環境においては、生成AIをはじめとする革新的技術の急速な普及により、企業の業務プロセスやビジネスモデルは抜本的な見直しが進められており、個人に求められるスキルも大きく変化しております。このような環境変化を背景に、企業においては、経営モデルやビジネスモデルの刷新などにより大きな経営課題へのAI活用が加速する見立てであり、戦略策定から実装までの包括的なAIトランスフォーメーション（AX）支援のニーズが高まると予想されます。このような中、当社が抱える人材ネットワークを基盤に、企業の戦略策定を支援する事業を立ち上げることで、AX戦略策定から戦略実装までを一気通貫で支援する体制を構築してまいります。

以上により、次期連結会計年度（2027年3月期）の通期業績につきましては、売上高6,300百万円（前年同期比15.9%増）、営業利益300百万円（前年同期比49.1%増）、経常利益270百万円（前年同期比30.4%増）、親会社株主に帰属する当期純利益250百万円（前年同期比174.6%増）を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。

なお、IFRSの適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

## 3. 連結財務諸表及び主な注記

## (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,727,032	2,088,722
売掛金	433,652	599,080
未収入金	260,515	225,013
仕掛品	2,468	—
前払費用	24,204	25,391
その他	57,829	73,958
貸倒引当金	△14,185	△5,383
流動資産合計	2,491,517	3,006,783
固定資産		
有形固定資産		
建物	23,595	24,628
減価償却累計額	△22,383	△23,371
建物（純額）	1,212	1,256
工具、器具及び備品	24,126	29,991
減価償却累計額	△23,841	△24,878
工具、器具及び備品（純額）	284	5,113
有形固定資産合計	1,497	6,370
無形固定資産		
ソフトウェア	286,895	214,593
ソフトウェア仮勘定	19,553	6,307
のれん	310,856	241,467
その他	310	265
無形固定資産合計	617,616	462,633
投資その他の資産		
敷金及び保証金	30,768	34,866
繰延税金資産	139,333	153,571
その他	0	0
投資その他の資産合計	170,101	188,438
固定資産合計	789,215	657,441
資産合計	3,280,733	3,664,224

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	245,120	331,989
短期借入金	—	14,162
1年内返済予定の長期借入金	67,080	131,736
未払金	330,378	293,593
未払費用	91,418	119,385
未払法人税等	173	25,618
未払消費税等	29,469	48,049
預り金	566,661	543,081
賞与引当金	58,180	67,010
株主優待引当金	—	20,250
その他	8,121	17,436
流動負債合計	1,396,604	1,612,314
固定負債		
新株予約権付社債	300,000	300,000
長期借入金	225,610	345,216
固定負債合計	525,610	645,216
負債合計	1,922,214	2,257,530
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,000	55,000
資本剰余金	1,239,788	1,239,788
利益剰余金	63,729	154,765
自己株式	△36	△58,086
株主資本合計	1,358,481	1,391,468
新株予約権	36	15,225
純資産合計	1,358,518	1,406,693
負債純資産合計	3,280,733	3,664,224

## (2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

## 連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
売上高	4,589,136	5,437,245
売上原価	2,534,434	3,308,608
売上総利益	2,054,701	2,128,637
販売費及び一般管理費	1,945,531	1,927,358
営業利益	109,169	201,278
営業外収益		
受取利息	1,199	2,578
営業債務消滅益	8,255	8,759
その他	1,369	3,710
営業外収益合計	10,825	15,048
営業外費用		
支払利息	4,181	7,044
その他	438	2,206
営業外費用合計	4,620	9,250
経常利益	115,374	207,076
特別損失		
減損損失	—	114,843
特別損失合計	—	114,843
税金等調整前当期純利益	115,374	92,232
法人税、住民税及び事業税	710	8,154
法人税等調整額	△62,217	△6,957
法人税等合計	△61,507	1,196
当期純利益	176,882	91,036
親会社株主に帰属する当期純利益	176,882	91,036

## 連結包括利益計算書

	(単位：千円)	
	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
当期純利益	176,882	91,036
包括利益	176,882	91,036
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	176,882	91,036

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	120,275	1,839,458	△778,098	△36	1,181,599
当期変動額					
減資	△65,275	65,275			—
欠損填補		△664,945	664,945		—
親会社株主に帰属する当期純利益			176,882		176,882
自己株式の取得					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	△65,275	△599,669	841,827	—	176,882
当期末残高	55,000	1,239,788	63,729	△36	1,358,481

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	36	1,181,635
当期変動額		
減資		—
欠損填補		—
親会社株主に帰属する当期純利益		176,882
自己株式の取得		—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)		—
当期変動額合計	—	176,882
当期末残高	36	1,358,518

当連結会計年度(自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	55,000	1,239,788	63,729	△36	1,358,481
当期変動額					
減資					—
欠損填補					—
親会社株主に帰属する当期純利益			91,036		91,036
自己株式の取得				△58,049	△58,049
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	91,036	△58,049	32,986
当期末残高	55,000	1,239,788	154,765	△58,086	1,391,468

	新株予約権	純資産合計
当期首残高	36	1,358,518
当期変動額		
減資		—
欠損填補		—
親会社株主に帰属する当期純利益		91,036
自己株式の取得		△58,049
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	15,189	15,189
当期変動額合計	15,189	48,175
当期末残高	15,225	1,406,693

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	115,374	92,232
減価償却費	112,305	108,598
減損損失	—	114,843
のれん償却額	48,040	52,962
株式報酬費用	—	15,172
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△5,486	△8,801
受取利息及び受取配当金	△1,199	△2,578
支払利息	4,181	7,044
売上債権の増減額 (△は増加)	16,950	△124,846
前払費用の増減額 (△は増加)	8,262	130
未収入金の増減額 (△は増加)	26,461	35,502
買掛金の増減額 (△は減少)	△54,855	63,442
未払金の増減額 (△は減少)	△49,791	△36,743
未払費用の増減額 (△は減少)	△39,321	△5,980
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△27,966	16,201
預り金の増減額 (△は減少)	△125,674	△28,219
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△6,846	8,114
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	20,250
その他の資産の増減額 (△は増加)	2,912	9,902
その他の負債の増減額 (△は減少)	△18,850	26,261
その他	—	570
小計	4,494	364,059
利息及び配当金の受取額	1,199	2,578
利息の支払額	△4,181	△7,043
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△39,016	11,732
営業活動によるキャッシュ・フロー	△37,504	371,327
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△5,865
無形固定資産の取得による支出	△50,930	△46,978
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△58,797
敷金及び保証金の差入による支出	—	△4,097
投資活動によるキャッシュ・フロー	△50,930	△115,739
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	—	70,000
短期借入金の返済による支出	—	△55,838
長期借入れによる収入	—	289,740
長期借入金の返済による支出	△68,740	△105,738
新株予約権の発行による収入	—	16
自己株式の取得による支出	—	△58,360
財務活動によるキャッシュ・フロー	△68,740	139,820
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△157,174	395,407
現金及び現金同等物の期首残高	1,924,211	1,767,036
現金及び現金同等物の期末残高	1,767,036	2,162,444

## (5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

当社グループは、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり純資産額	83.62円	86.65円
1株当たり当期純利益	10.89円	5.61円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	10.18円	5.19円

(注) 1. 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)	当連結会計年度 (自 2025年4月1日 至 2026年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	176,882	91,036
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	176,882	91,036
普通株式の期中平均株式数(株)	16,245,191	16,231,270
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	199	210
(うち支払利息(税額相当額控除後)(千円))	(199)	(210)
普通株式増加数(株)	1,149,425	1,333,686
(うち新株予約権(株))	(—)	(184,286)
(うち転換社債型新株予約権付社債(株))	(1,149,425)	(1,149,400)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株 当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式 の概要	新株予約権7種類 (株式の数 328,600株) なお、新株予約権の概要は「第 4 提出会社の状況 1 株式 等の状況(2)新株予約権等の 状況」に記載のとおりでありま す。	新株予約権8種類 (株式の数 693,500株) なお、新株予約権の概要は「第 4 提出会社の状況 1 株式 等の状況(2)新株予約権等の 状況」に記載のとおりでありま す。

2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当連結会計年度 (2026年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	1,358,518	1,406,693
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	36	15,225
(うち新株予約権)	(36)	(15,225)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	1,358,481	1,391,468
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の 普通株式の数(株)	16,245,191	16,057,991